

オキちゃん劇場リニューアルについて

国営沖縄記念公園事務所 工務課 ◎宮平 稔

○喜屋武 悟

1. 目 的

国営沖縄記念公園海洋博覧会地区（以下、「当公園」）内にある「オキちゃん劇場」は、1975年（昭和50年）に開催された沖縄国際海洋博覧会当時に建築された施設であり、老朽化した建物であるため、剥落の危険性を内包している状況である。

このような現状を踏まえ、施設の点検を実施し、劣化度等の把握・分析を行うことにより、リニューアルの必要性及び設計の考え方を報告するものである。

2. 内 容

- (1) オキちゃん劇場の劣化度調査
- (2) 劣化度及び施設価値の判定
- (3) 設計の考え方

3. 結 論

当公園内施設についての調査結果に基づき、劣化状況、施設用途及び規模、施設の今後の方向性、来園者のニーズ等を総合的に判断し、改修または、リニューアルについて判定し、リニューアルすることになった。また、現機能の向上、バリアフリー及び海への展望を配慮して設計を行った。

4. 今後の問題点

- (1) 今回対象施設の撤去後の利用報告
- (2) 来用者ニーズへの対応検討